

こんにちは、京都メカニズム情報プラットフォーム事務局です。  
このたびは、「京メカ Express」にご登録いただき、誠に有難うございます。  
今後とも、ご利用の程どうぞ宜しくお願いします。

…◆◇ 今月のトピックス ◇◆……………

- 京メカ関連イベント情報
- ☆☆ 京メカ情報プラットフォームの最新検索機能の紹介 ☆☆
- 国連 CDM 理事会登録済プロジェクトの動向
- 日本政府承認 CDM/JI プロジェクトの動向
- CDM 理事会/JI 監督委員会のうごき
- 京メカプラットフォーム更新情報

---

◇ 京メカ関連イベント情報

---

3 月 17 日

カーボン・オフセットに用いられる VER (Verified Emission Reduction) の  
認証基準に関する検討会 (第 1 回)  
中央合同庁舎 5 号館 22 階 第 1 会議室

3 月 18 日

気候変動政策と炭素市場に関する日本 EU 会議  
(環境省・欧州委員会・IGES 主催、東京)

3 月 19 日

Japan Carbon Investors Forum 2008  
(外務省・経済産業省・環境省・NEDO 主催、東京)

3 月 26 日

環境&エネルギーマネジメント戦略特別セミナー  
「環境省における平成 20 年度重点施策」(新社会システム総合研究所主催、東京)

3月28日

環境&エネルギーマネジメント戦略特別セミナー

「カーボン・オフセット最前線」(新社会システム総合研究所主催、東京)

4月1日～3日

Carbon Trade China 2008 (中国・上海)

◆上記イベント情報は、「京メカ情報プラットフォーム」の京メカイベントに掲載しています。

◆京メカ関連イベント情報では、京都メカニズム関連イベント情報を紹介いたします。掲載希望等については、事務局までお問い合わせください。

---

◇ ☆☆ 京メカ情報プラットフォームの最新検索機能の紹介 ☆☆

---

「国連 CDM 理事会登録済プロジェクト情報」の検索機能を更新し、「ユニラテラルプロジェクト案件」を検索できるようになりました。検索画面の「ホスト国以外の関係国」で「\*\*\*ホスト国以外の関係国なし\*\*\*」を選ぶと、ユニラテラルプロジェクト案件が抽出できます。

◆ユニラテラルプロジェクト：383件(更新日：2008年3月6日現在)

◆ユニラテラルプロジェクトの統計グラフ

[http://www.kyomecha.org/document/kyomechaexpress/kyomecha\\_express\\_no01\\_unilateral\\_031108.pdf](http://www.kyomecha.org/document/kyomechaexpress/kyomecha_express_no01_unilateral_031108.pdf)

---

◇ 国連 CDM 理事会登録済プロジェクトの動向

---

登録済み 952件(更新日：2008年3月11日)

登録申請中 85件(更新日：2008年3月11日)

◆2008年2月1日～2008年2月29日に登録された CDM プロジェクト  
登録件数 41件

---

## ◇ 日本政府承認 CDM/JI プロジェクトの動向

---

日本政府承認済み CDM/JI プロジェクト 290 件（更新日：2008 年 2 月 1 日）

### <承認プロジェクトの内訳>

日本政府承認済み CDM プロジェクト 275 件（更新日：2008 年 2 月 1 日）

国連 CDM 理事会登録済みプロジェクト 123 件（更新日：2008 年 2 月 1 日）

日本政府承認済み JI プロジェクト 15 件（更新日：2008 年 2 月 1 日）

---

## ◇ CDM 理事会/JI 監督委員会のうごき

---

### ◆◇CDM 理事会◇◆

2008 年 1 月 30 日～2 月 1 日、ドイツ・ボンにて第 37 回 CDM 理事会が開催され、2008 年の理事会メンバーの役職が決定しました。

理事会議長：Sethi 理事（インド）、同副議長：de Jonge 理事（オランダ）、  
認定パネル議長：Hession 代理理事、方法論パネル議長：黒木理事（日本）、  
植林・再植林ワーキンググループ議長：Miguez 代理理事（ブラジル）、  
小規模ワーキンググループ議長：Raab 理事（スウェーデン）です。

プロジェクトの登録については、登録承認（条件付き含む）：46 件、  
レビュー実施決定：11 件、登録不承認：7 件となりました。

GER 発行については、承認（条件付き含む）：13 件、レビュー実施決定：2 件、  
発行不承認：0 件、申請取り下げ：1 件となりました。

→傍聴報告は、こちら（<http://www.kyomecha.org/cdm/report.html>）

### ◆◇ JI 監督委員会 ◇◆

2008 年 2 月 20 日～22 日、ドイツ・ボンにて第 10 回 JI 監督委員会（JISC10）が  
開催され、新しい議長・副議長が選出されました。

2008 年の議長は附属書 I 国の Borsting 委員（ノルウェー）、  
副議長は非附属書 I 国の Oderson 委員（バルバドス）です。

Borsting 委員は、2007 年には副議長をつとめています。

JISC10 では、「ブルガリア Dolna Arda 水力発電所の修繕(Ref 0040)」の  
有効性決定報告書を不承認とする決定がなされました。

→傍聴報告は、こちら（<http://www.kyomecha.org/ji/report.html>）

---

◇ 京メカ情報プラットフォーム更新情報

---

2008年3月10日「図解・京都メカニズム（第8.0版）」が届きました

2008年2月29日「京メカExpress」配信登録受付開始

2008年2月29日「JI 監督委員会のうごき」ページ更新

2008年2月15日「現場のインタビュー」を追加

2008年2月4日「CDM 理事会のうごき」ページ更新

2008年2月1日「日本政府承認 CDM/JI プロジェクト」情報更新

---

◇ 編集者後記

---

京メカExpress 創刊号はいかがだったでしょうか。

「あんな情報が知りたい!」「こんな特集を組んで!」など、ご意見・ご要望等ございましたら、事務局までご連絡ください。（[info@kyomecha.org](mailto:info@kyomecha.org)）

今後とも宜しくお願い致します。

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

[info@kyomecha.org](mailto:info@kyomecha.org)

▼京都メカニズム情報プラットフォームへのお問い合わせはこちら▼

---

■□発行・編集□■

京都メカニズム情報プラットフォーム事務局

（社）海外環境協力センター（OECC）

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7階

URL: <http://www.kyomecha.org> / e-mail: [info@kyomecha.org](mailto:info@kyomecha.org)

---

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。

国連 CDM 理事会登録済 CDM プロジェクト

## ユニラテラル・プロジェクトの統計グラフ

(2008年3月6日現在)

本統計グラフは、国連 CDM 理事会登録済 CDM プロジェクト (949 件) のうちユニラテラル・プロジェクト (383 件) について分析したものです。

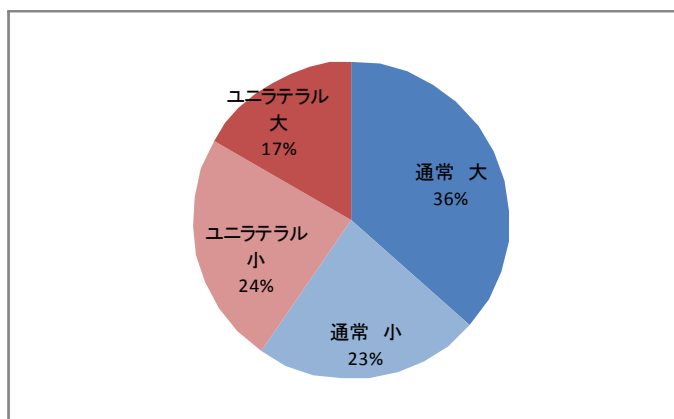
ユニラテラル・プロジェクトは、附属書 I 国が関与せずホスト国のみで実施したプロジェクトのことを指します。2005 年 2 月の第 18 回 CDM 理事会で初めて、ユニラテラル・プロジェクトの登録が可能であるとの見解が示されました。附属書 I 国が既に登録されているユニラテラル・プロジェクトに関する政府承認を出せば、当該プロジェクトからの CER を取得することが可能となっています。

本統計グラフは、2008 年 3 月 6 日までに登録された CDM プロジェクトの情報と日本政府承認 CDM/JI プロジェクトの情報に基づいて作成しています。これらの情報は、国連気候変動枠組条約事務局 (UNFCCC) 事務局等のウェブサイトで開催されている情報です。

セクター・スコープ別の分析については、プロジェクトによっては複数のスコープにまたがっている場合もあるため、合計プロジェクト件数および排出削減量予測の総量は、実際の件数および削減量予測と合致しません。また、セクター別の分析については、各プロジェクトの公表情報を参考に、京都メカニズム情報プラットフォーム事務局により分類したものです。

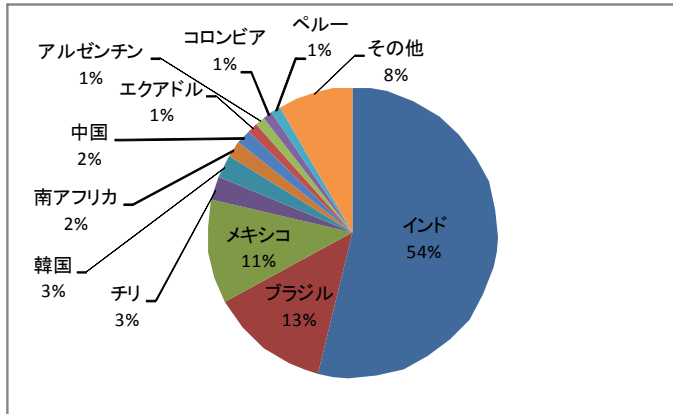
掲載した情報の正確性には万全を期していますが、完全性を保証するものではありません。京都メカニズム情報プラットフォーム事務局は、本資料の利用によって被った損害、損失に対して、いかなる場合でも一切の責任を負いません。本統計グラフの引用は、出所を明記してください。明記せずに転載・引用することは固くお断り致します。

### 【プロジェクト規模別ユニラテラル・プロジェクト件数】



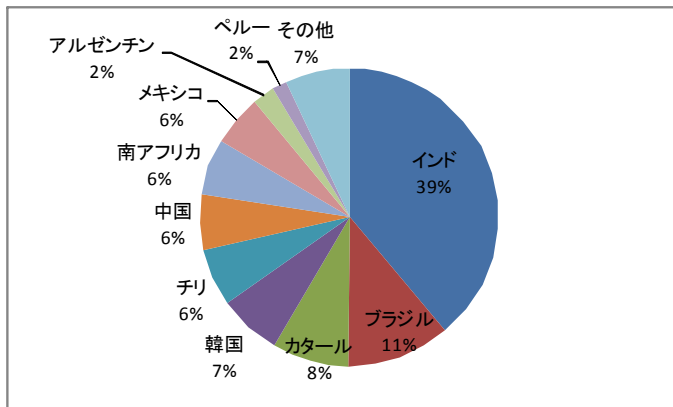
プロジェクト	件数	
通常	大	347
	小	219
ユニラテラル	大	158
	小	225

【国別ユニラテラル・プロジェクト件数】



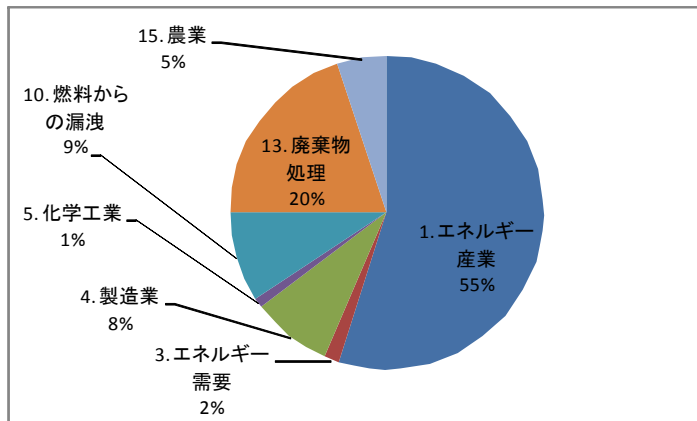
国名	件数
インド	206
ブラジル	51
メキシコ	44
チリ	10
韓国	10
南アフリカ	7
中国	6
エクアドル	5
アルゼンチン	4
コロンビア	4
ペルー	4
その他	32

【国別ユニラテラル・プロジェクト排出削減量予測 (トン CO<sub>2</sub>/年)】



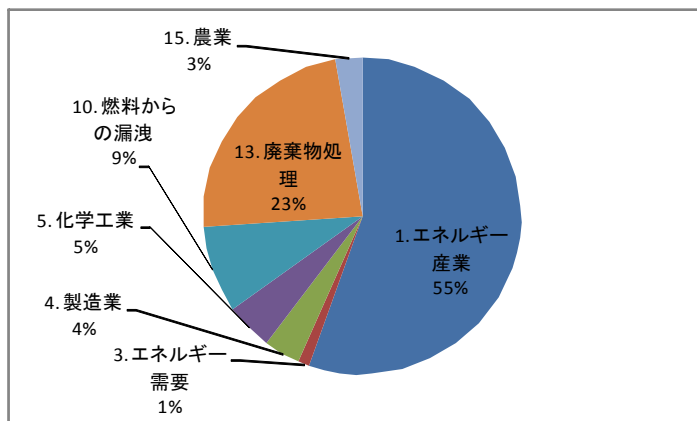
国名	排出削減量
インド	11,645,229
ブラジル	3,377,723
カタール	2,499,649
韓国	2,046,463
チリ	1,854,925
中国	1,832,860
南アフリカ	1,811,659
メキシコ	1,670,277
アルゼンチン	728,088
ペルー	455,716
その他	2,088,234

【セクトラル・スコープ別ユニラテラル・プロジェクト件数】



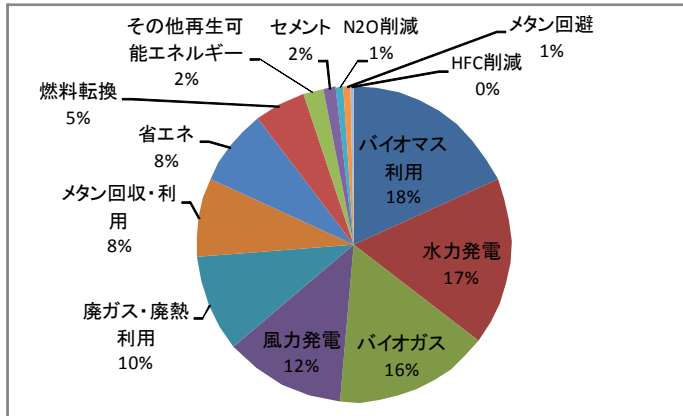
セクトラル・スコープ	件数
1. エネルギー産業	257
2. エネルギー輸送	0
3. エネルギー需要	7
4. 製造業	38
5. 化学工業	5
6. 建設	0
7. 運輸	0
8. 鉱業	0
9. 金属工業	0
10. 燃料からの漏洩	43
11. HFC・SF6の製造・消費による漏洩	0
12. 溶剤利用	0
13. 廃棄物処理	93
14. 植林・再植林	0
15. 農業	24

【セクトラル・スコープ別ユニラテラル・プロジェクト排出削減量予測 (トン CO<sub>2</sub>/年)】



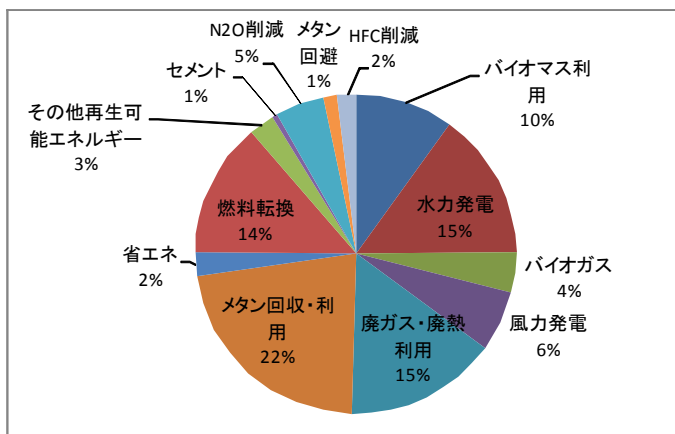
セクトラル・スコープ	排出削減量
1. エネルギー産業	19,300,537
2. エネルギー輸送	0
3. エネルギー需要	368,471
4. 製造業	1,312,481
5. 化学工業	1,670,587
6. 建設	0
7. 運輸	0
8. 鉱業	0
9. 金属工業	0
10. 燃料からの漏洩	3,092,855
11. HFC・SF6の製造・消費による漏洩	0
12. 溶剤利用	0
13. 廃棄物処理	8,124,469
14. 植林・再植林	0
15. 農業	961,278

【セクター別ユニラテラル・プロジェクト件数】



セクター	件数
バイオマス利用	70
水力発電	66
バイオガス	61
風力発電	47
廃ガス・廃熱利用	38
メタン回収・利用	31
省エネ	30
燃料転換	20
その他再生可能エネルギー	8
セメント	5
N2O削減	3
メタン回避	3
HFC削減	1
交通	0
植林	0

【セクター別ユニラテラル・プロジェクト排出削減量予測 (トン CO<sub>2</sub>/年)】



セクター	排出削減量
バイオマス利用	2879637
水力発電	4267405
バイオガス	1167463
風力発電	1758325
廃ガス・廃熱利用	4395649
メタン回収・利用	6444336
省エネ	683004
燃料転換	3891742
その他再生可能エネルギー	740307
セメント	138574
N2O削減	1433660
メタン回避	380183
HFC削減	539163
交通	0
植林	0